

活動報告

2021.7~2024.6

村田町地域おこし協力隊

河合 謙次

1. 放置竹林からの特産品づくり
2. 県庁等への出店や販売
3. 缶バッジ等のデザイン
4. 町のイベント手伝い
5. 米作り
6. 農業イベント移住相談イベント
7. SNS 等を使い町の魅力発信
8. 商工会青年部活動
9. 月一カフェや映画上映会の実施
10. 夜市の開催

1. 放置竹林からの特産品づくり



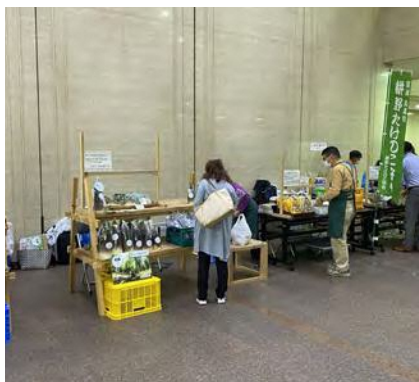
薄木地区にある放置竹林を管理し、収穫量ゼロだった竹林を整備し、前年収穫量がなかった竹林からタケノコを収穫し、特産品づくり。何度も味を修正しながら1商品「タケノコアチャール」が完成。またメンマに関しては、町の社会福祉施設の「福の音」と連携し早朝収穫、カット、茹でという工程を当日中に行うことができ、500キロほどつけ込むことができた。

卒業後になりますが、メンマも2商品瓶詰めで販売。

味に関しても、麴を使った商品になる予定。

タケノコアチャールは、道の駅村田や秋保ヴィレッジ他仙台市のスパイスカレー「SPICE」や名取市の「植松調剤薬局」でも販売開始。

2. 県庁等への出店や販売



村田町の特産品を販売。

販売箇所は宮城県庁、三越デパート、池袋の宮城ふるさとプラザ、長町モール、勾当台公園、大河原裏庭アトリエで販売しました。

販売品目は村田町雅堂窯の陶器やガラス工房キロロのガラス製品、野菜や和菓子、塩麴や納豆カルネ、お米、味来のアイス、筍や筍加工品の販売をしました。野菜は大人気で時には長蛇の列もできることもありました。宮城県竹藪会議に所属し、タケノコマルシェにも参加し、村田町産のタケノコやアチャールも販売し好評で連日売り切れででした。また販売を通して話しかけてくれるお客様との交流もでき今後も続けていく予定です。今後は首都圏のマルシェ等にも参加し、知名度を上げていきたいです。

3. 缶バッジ等のデザイン



村田町産 仙台牛 試食&販売会
in 道の駅村田
10/14(土)・15(土)・16(日)
 10:00~15:00(なくなり次第終了します)
 ※試食は15~16日のみの開催になります。
 ①11:00②12:00③13:00 各時間ごと先着 50食ずつ限定

仙台牛
 日本で一番高貴な肉といわれる仙台牛です。宮城県内から出荷される黒毛和牛肉のうち、A5ランク・B5ランクの「5等級」のものだけに与えられる称号で、仙台牛として出荷されるのは全体の4割程度にとどまります。

村田町の里山の中 丁寧に育てられています！

●参加団体：仙台牛銘柄推進協議会
 ●主催：THE NEXT GENERATION TEAM
 ●後援：協力：道の駅村田、仙台牛銘柄推進協議会、村田PS、村田町観光物産協会、一般社団法人産牛、La Cocoon 監、まよのばの仙台牛

いざ、出陣
 伊達政宗様や豊後高橋氏の
 伊達武将隊、スゴウランドSUGOが、
武将カート
 村田・菅生秋の陣 10/23(日曜日)10:00~16:00
 スポーツランドSUGO国際西コース
 戦国時代、伊達政宗の武将たちは戦場を争いあつたに違いないが、
 時は流れて、現代の武将たちはカートに乗って戦いを繰り出す！

入場無料
 正装(一服着物) 大歓迎！
 各チームのユニフォームを着て参加してください！
 ラグビーのユニフォームを着て参加してください！
 ラグビーのユニフォームを着て参加してください！

●主催：伊達武将隊、スゴウランドSUGO
 ●後援：村田町、仙台牛銘柄推進協議会、村田PS、村田町観光物産協会、一般社団法人産牛、La Cocoon 監、まよのばの仙台牛

第3回 村田町商工会青年部 夏祭り
summer festival
8月3日(土)
11:00~15:00
今年は昼から開催
 会場：村田町商工会駐車場
 駐車場：村田町中央公民館駐車場
 村田町産 野菜の販売コーナー
 駐車場は公民館をご利用の方も使用しています。そのため、駐車できない場合もございます。ご理解をお願いいたします。

●主催：村田町商工会青年部

村田町いしやすレシピ

大根から揚げ
難易度 ★☆☆

レシピ発表 伊達系 CAFE さくらまちから、発行：村田町観光物産協会

すきやきの油揚げ袋詰め
難易度 ★★☆☆
甘辛ジューシーな油揚げの中には
とろとろの白菜やお肉など具沢山で美味しいよ～

材料(5人分) 作り方
 牛バラ肉 200g ① 油揚げの2cmを切り開いて筒をつくる
 すき焼きダレ・・・ 適量(お好みで) ② 牛バラ、白菜、お肉を適量で巻く、
 醤油・・・ 1茶匙 ③ 油揚げの筒に巻いたものを
 ④ 油揚げの筒に巻いたものを

村田町いしやすレシピ

味来のサラダ
難易度 ★☆☆

スポーツランド SUGO さんのオリジナルくらりんや、千寿庵さん、東北特殊鋼さん、オルレコース記念缶バッジのデザインや、仙台牛販売会、夏祭り、武将カートなどのイベントチラシやポスターのデザイン、村田町のレシピ集のデザイン等行いました。

4. 町で開催されたのイベント手伝い



村田町で開催されたイベントの手伝い

蔵っしく文化祭、スポーツランド sugo のレースのイベント出店や布袋祭りでの出店、ほかにも野点イベントや、川の生き物調査、蔵や空き家の掃除、的場の仙台牛を販売したり、焼き鳥の販売もしました。

5. 米作り



使われなくなった田んぼを使い、お米の作り方を学ぶ「畝能楽塾」を始めました。先生は村田町で自然農をやっている方をお願いしました。月1回町内外から人が集まり田んぼの周りを整備したり、草をかり畑を作ったり、生物が沢山いる田んぼにするため、農薬は使わずに、近くの川から、ヤゴやエビなど捕まえてきて田にはなしたり、微生物を使った土づくりをしたり、近くの木々を伐採し整流炭をつくったり、村田町の自然をいかした田んぼづくりを始めました。農業志望者のかた、村田町に移住したいというかたもきてくれ、少しずつ輪が広がってきました。

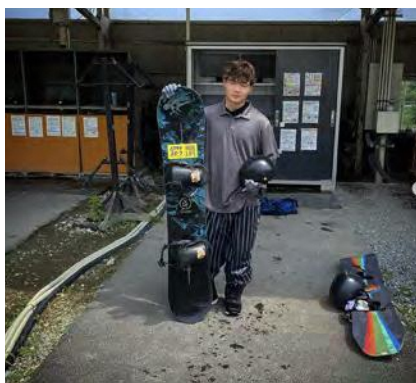
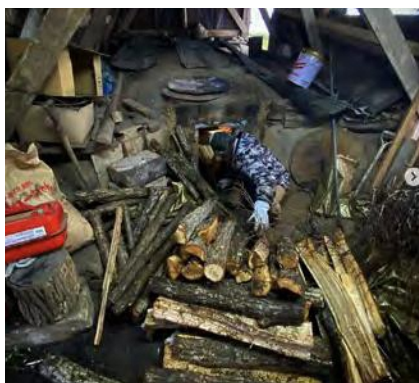
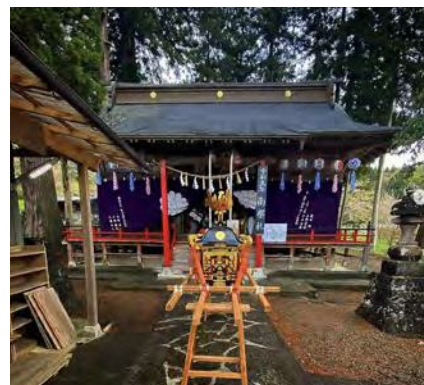
6. 農業イベント移住相談イベント



まちづくり村田と協力し、農業体験イベントや移住相談イベントを開催しました。とうもろこしの作付け体験や収穫体験、軽トラ市、朝市、タケノコの収穫体験、田植え体験も行いました。

またこうしたことから、家を見たいや移住したいという声も届くようになったのですが、紹介できる物件数も少なくなかなか難しさを感じました。

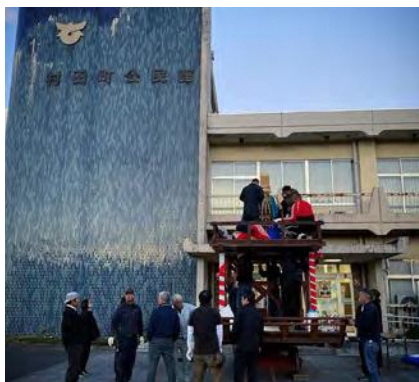
7.SNS 等を使い町の魅力発信



SNS にて町の暮らしやイベントなどを発信、また観光物産協会と連携し、「muratabi」ホームページのレシピページや、観光案内ページの更新をする。

SNS では自分が参加するイベントや、炭作りや食事や豆まきの行事、などからスノーボードの取材等も行った。

8. 商工会青年部活動



商工会青年部に所属し夏祭りの企画、運営、準備や、布袋祭りの準備、盆火祭りの手伝い、陶器市の準備手伝い、オルレの開通式での物販等を行う。また他の町との交流イベントにも参加し交流を深める。

9. 月一カフェや映画上映会の実施



月一カフェや映画上映会の実施。

月一カフェでは、村田町産の野菜や山菜の販売や、お蕎麦の会、縄文土器作りや火おこしイベント、ジャンベワークショップ、村田産餅米を使用した餅つき、焼き芋の販売、カレーや、またぎ料理まで季節に合わせてメニューや内容を変え実施、町内外から多くの人に来ていただき盛り上がりました。映画上映会は村田町の山家秀樹さんや仙台在住の仲間と、山の映画やアイヌの映画の上映会を行いました、マニアックな内容ながら、宮城県はもちろん、山形県、福島県、遠くは青森県からも来場いただき、映画上映後はみんなで討論会も実施し遅くまで語り合いました。

10. 夜市の開催



月一カフェに来てくれるお客さんたちと協力して、夜市を開催しました。ジャンベというアフリカの太鼓の演奏や、音楽ライブと町外の面白いお店に出店していただき、アジアをイメージした夜市を開催しました。インドカレーのキッチンカーやカレーワークショップも開催し「カレーフェス」も開催しました。仙南瓦工業さんも駐車スペースを貸していただき、そこが満車になるくらい人も集まり盛況でした。

最後に

村田町に移住して3年前がたちました。着任した頃は新型コロナウイルスが猛威をふるっている時期でしたが、そんな中でも村田町の方には、お米の作り方から畑のこと里山のこと、竹林のこと、暮らしのことなど、大変多くのことを教えていただきました。そのことを活かすようなイベントを村田町の方と協力し開催した時は、感動いたしました。またそういったイベントを通し知り合った方達が村田町を気に入り何回も村田町に足を運んでくれたこと、中には住みたいから家を紹介してほしいという声をいただくこともり、そういった瞬間はこの町に移住して本当に良かったと感じます。

村田町役場の方々、まちづくり村田方々には、イベント開催や自分のやりたいことなど相談にもものっていただき、アドバイスももらい、スムーズに進めることができました。本当にありがとうございました。今後も私は村田町に残り、村田町での貴重な経験を活かし、特産品の製造販売や、イベントの開催、田んぼや畑、竹林の管理等を進めていきます。多くの人に村田町のことを知って貰えるよう、より一層地域おこしに取り組んでいきます。今後ともよろしく願いいたします。